

Six famous Japanese Christians

This is an introduction in Japanese to 6 well known Japanese Christians together with a Japanese/English vocabulary list both of which can be found below. The 6 are Amakusa Shiroo (天草四郎)、Uchimura Kanzoo (内村鑑三)、Nitobe Inazoo(新渡戸稲造)、Noguchi Hideyo (野口英世)、Kagawa Toyohiko (賀川 豊彦), and Hosokawa Garasya (細川ガラシヤ)。

歴史に名を残したクリスチャン達を、あなたはごぞんじですか。

天草四郎(Shiroh Amakusa)

本名は益田時貞。父は小西行長の遺臣。秀吉の時代、島原と天草地方はキリスト信者が多かった。徳川幕府になるとキリスト教は禁止され、迫害と重税に農民は苦しんでいた。彼らを支えていたのは、まだ14歳の四郎が語る神の教えだった。やがて4万人余りの農民の不満が爆発し、島原の乱が起こる。「天童」（神の子）と呼ばれていた四郎は反乱の中心的存在となるが、幕府側の兵12万人と90日間戦ったすえ、四郎たちは敗死した。

内村鑑三(Kanzoh Uchimura)

東京生まれ。札幌農学校（北海道大学農学部の前身）入学、クラーク博士の感化によりキリストを信じ渡米。帰国後第一高等学校（現在の東大教養学部）の講師となったが、信仰上の理由から教育勅語に敬礼をしなかったために教壇を追われた。聖書のみに基づく無教会主義をすすめ、軍の圧力が厳しかった時代の中、戦争に反対し、生涯を通じキリスト教徒として平和主義を唱えた。著書「予は如何にして基督信徒になりし乎」は数カ国語に翻訳され、多くの影響を与えた。

新渡戸稲造(Inazoh Nitobe)

明治から昭和初期における教育者。岩手県南部藩の士族の子として生まれた。札幌農学校時代にキリスト教の洗礼を受ける。東大中退後アメリカとドイツに留学し、帰国後は札幌農学校、京大、東大などで教鞭をとり、東京女子大学学

長を歴任し教育に尽くした。その後、国際連盟事務次長としても活躍、クリスチャンとして日本が軍国主義に蝕まれていく時代、国際平和を主張しつづけ戦争に反対した。五千円札には彼の肖像が描かれている。

野口英世(Hideyo Noguchi)

幼名は清作。明治9年福島県の貧農に生まれ、1歳の時、大やけどをおい、左手が不自由になる。15歳で手術を受け、教師たちの援助を受けて医学の道に進んだ。19歳の時、英語を学びに通っていた教会で洗礼を受ける。1年後、東京で医師の資格を取り、伝染病の研究に携わったのち渡米し、梅毒の病原体の研究で世界中に知られるようになった。何度かノーベル賞の候補にもなり、アフリカのコンゴで黄熱病の研究中に感染し、殉職した。

賀川豊彦(Toyohiko Kagawa)

明治21年徳島県で生まれ、両親は幼い時に他界する。15歳で生家が破産し、叔父に引き取られるなど幼くして辛酸をなめた。中学時代からバイブルクラスに通い、16歳で受洗する。明治学院神学部・神戸神学校で学び、アメリカに留学。21歳で神戸のスラム街に入り、15年近く活動を続けた。農民運動や共同組合活動(Coop/コープ)など社会事業を展開し執筆活動では「一粒の麦」「死線を超えて」が高く評価されている。

細川ガラシャ(Garasya Hosokawa)

安土桃山時代のキリシタン。明智光秀の次女で本名は玉、ガラシャは洗礼名。織田信長の仲人で、16歳の時に細川忠興に嫁いだ。光秀が信長を討った(本能寺の変)ことから丹後半島に幽閉された。豊臣秀吉に許され細川家にもどってから、キリシタン大名の高山右近や侍女に導かれ洗礼を受ける。キリスト教が禁止されてからも信仰を捨てず、関ヶ原の戦いで石田三成が人質に取ろうとしたが、忠興の命令に従い、家老に胸を突かせて死を選んだ。

歴史に名を残したクリスチャン達語彙リスト

漢 字	読み方	訳
益田時貞	ます だ とき さだ	Shiroh Amakusa's real name
小西行長	こ にし ゆき なが	Shiroh Amakusa's father
遺 臣	い しん	a surviving retainer
秀 吉	ひで よし	(Toyotomi) Hideyoshi (1536-1598)
島 原	しま ばら	Shimabara, Nagasaki prefecture
天 草	あま くさ	Amakusa
徳川幕府	とく がわ ばく ふ	Tokugawa shogunate (1603-1868)
禁止される	きん し (される)	to be proscribed, forbidden
迫 害	はく がい	persecution
重 税	じゅう ぜい	a heavy tax
農 民	のう みん	a farmer(s)
苦しむ	くる (しむ)	to suffer from (heavy taxation)
支える	ささ (える)	to support, to keep going
歳	さい	age; years
語 る	かた (る)	to talk, speak
余 り	あま (り)	over; above; more than
不 満	ふ まん	dissatisfaction
爆発する	ばく はつ (する)	to explode
乱	らん	a war, rebellion
起こる	お (こる)	to happen
天 童	てん どう	(a little) genius
呼ばれる	よ (ばれる)	to be called
存 在	そん ざい	existence
側	がわ	a side

兵	へい	a soldier
戦う	たたか(う)	to fight
すえ		finally
敗死する	はいし(する)	to be defeated
農学校	のうがっこう	an agricultural school
農学部	のうがくぶ	the department of agriculture
前身	ぜんしん	a predecessor
博士	はくし はかせ	a doctor
感化	かんか	influence
渡米(する)	とべい(する)	to go to America
東大教養学部	とうだいきょうよう がくぶ	the department of liberal arts, Tokyo University
講師	こうし	a teacher, lecturer
信仰上の理由	しんこうじょう(の) りゆう	because of (his) faith
教育勅語	きょういくちよくご	the Imperial Rescript on Education
敬礼	けいれい	a bow; salutation
教壇を追われる	きょうだんをお(われ る)	to lose one's job
無教会	むきょうかい	the non-church movement 主義
主義	しゅぎ	a principle; a doctrine; an ~ism
軍	ぐん	an army; a force; troops
圧力	あつりょく	pressure
厳しい	きび(しい)	stringent; rigorous
戦争	せんそう	a war
反対する	はんたい(する)	to oppose
生涯を通じる	しょうがい(を)つう(じ る)	through out (one's) life
キリスト教徒	キリストきょうと	a Christian
平和主義	へいわしゅぎ	pacifism

唱える	とな (える)	to advocate; promote
著書	ちよしよ	a (literary) work, book
予は如何にして基督 信徒になりし乎	よ (は) いか (にして) きりすと しんと (にな りし) か	'How I became a Christian'
数カ国語	すうかこくご	several languages
翻訳される	ほんやく(される)	to be translated
影響	えいきょう	influence
明治	めいじ	Meiji era (1868-1912)
昭和	しょうわ	Showa era (1926-1988)
初期	しょき	the early days
教育者	きょういくしゃ	an educator
岩手	いわて	Iwate prefecture
南部藩	なんぶはん	the Nanbu clan
士族	しぞく	a person/people with samurai antecedents
中退する	ちゅうたい (する)	to leave (school) without finishing the course
留学する	りゅうがく (する)	to study abroad
京大	きょうだい	京都大学 Kyoto University
東大	とうだい	東京大学 Tokyo University
教鞭をとる	きょうべん (をとる)	to teach
女子大	じょしだい	a women's university
歴任する	れきにん (する)	to serve in various posts
～に尽くす	～につくす	to serve
連盟	れんめい	a league; a federation; confederation
事務次長	じむじちょう	Assistant Director of Administration
活躍する	かつやく (する)	to be active
軍国主義	ぐんこくしゅぎ	militarism

～に舐まれる	～に むしば (まれる)	to be eaten into(literally);to be shot through and through
主張する	しゅ ちょう (する)	to travel on official business(to)
肖像	しょう ぞう	a portrait
描かれる	えが (かれる)	to be drawn
幼名	よう めい	one's name in childhood
清作	せい さく	Seisaku
明治9年	めい じ きゅう ねん	in the 9th year of the Meiji era
福島県	ふく しま けん	Fukushima prefecture
貧農	ひん のう	a poor farm, farmer
やけど		a burn
不自由 (になる)	ふ じ ゆう (になる)	to be handicapped
手術	しゅ じゆつ	a surgical operation
援助	えん じょ	support; help
医師	い し	a doctor
資格	し かく	qualification(s)
伝染病	でん せん びょう	a contagious disease
研究	けん きゅう	study;research(es)
携わる	たずさ (わる)	to participate[take part]in, to do
渡米する	と べい (する)	to go(out)to America
梅毒	ばい どく	syphilis
病原体	びょう げん たい	a pathogen
賞	しょう	prize
候補	こう ぼ	candidacy
黄熱病	おう ねつ びょう	yellow fever
感染	かん せん	infection
殉職する	じゅん しょく (する)	to die at one's post(of duty)

徳島	とくしま	Tokushima prefecture
幼い	おさな (い)	infant; very young
他界する	たかい (する)	to depart this life
生家	せい か	one's parent's home
破産する	はさん (する)	to go bankrupt
叔父	おじ	an uncle
～に引き取られる	～に ひ (き) と (られる)	to be looked after, by
辛酸をなめる	しんさん (をなめる)	to go through hardship
明治学院	めいじがくいん	Meiji Academy
神学部	しんがくぶ	the department of divinity
神戸	こうべ	Kobe
スラム街	スラムがい	the slum quarters
農民運動	のうみんうんどう	a farmers' movement
共同組合	きょうどうくみあい	a cooperative association
活動	かつどう	activity
社会事業	しゃかいじぎょう	social work
展開する	てんかい (する)	to develop, promote
執筆	しっぴつ	writing
一粒	ひとつぶ	a grain
麦	むぎ	barley;wheat
死線	しせん	death
超える	こ (える)	to cross; to survive
(高く) 評価される	(たかく) ひょうか (される)	to be held in high esteem
安土桃山時代	あづちももやまじ だい	Azuchi Momoyama era(1573-1603-the period in which Nobunaga and Hideyoshi flourished)
キリシタン		name given to early Christians in Japan

明智光秀	あけちみつひで	Akechi Mitsuhide(1526-1582) (A brilliant general who assassinated Nobunaga in 1582)
次女	じじょ	a second daughter
玉	たま	Tama
織田信長	おだのぶなが	Shogun Oda Nobunaga(1534-1582)
仲人	なこうど	a middleman(in a marriage)
忠興	ただおき	Tadaoki, a Christian daimyoo
～(に)嫁ぐ	～(に)とつ(ぐ)	to marry(into)
討つ	う(つ)	to attack;destroy
本能寺の変	ほんのうじ(の)へん	an uprising at Honnoji in Kyoto in 1415
丹後半島	たんごほんとう	the Tango peninsula
幽閉される	ゆうへい(される)	to be imprisoned
右近	うこん	Ukon, a Christian daimyoo
侍女	じじょ	a waiting woman[maid]
(～に)導かれる	(～に)みちび(かれる)	to be guided, be led
洗礼	せんれい	baptism
捨てる	す(てる)	to give up
関ヶ原	せきがはら	the battle of Sekigahara(1600)
戦い	たたか(い)	a battle
石田三成	いしだみつなり	Ishida Mitsunari(plotted against Tokugawa Ieyasu but was defeated by the latter at Sekigahara)
人質	ひとぢち	a hostage
命令	めいれい	a command
従う	したが(う)	to obey

家老	かろう	a principal retainer 《of a feudal lord》
胸	むね	breast
(～に) 突かせる	(～に) つ (かせる)	to be pierced (by)
選ぶ	えら (ぶ)	to choose